

## 拒絶理由通知書



特許出願の番号 特願 2002-256787

起案日 平成19年 4月26日

特許庁審査官 天野 宏樹 9272 4V00

特許出願人代理人 重野 剛 様

適用条文 第29条第2項、第36条

特許庁期限  
19. 7. 9

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

## 理 由

I. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物1～6に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

II. この出願は、明細書の記載が下記1)～2)の点で、特許法第36条第6項第2号に規定する要件を満たしていない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

理由Iについて

請求項1～4

引用文献1

(特に、同文献の特許請求の範囲、【0016】～【0017】及び【0027】)

引用文献2

(特に、同文献の特許請求の範囲及び【0013】)

引用文献3

(特に、同文献の特許請求の範囲及び【0018】～【0023】)

引用文献4

(特に、同文献の特許請求の範囲及び第4頁左上欄12～16行)

引用文献5

(特に、同文献の特許請求の範囲、第2頁右下欄13行～第3頁左上欄1行及び第3頁左上欄19行～右上欄14行)

引用文献6

(特に、同文献の特許請求の範囲及び【0020】～【0022】)

を参照。

[備考]

引用文献 1、2 には、有機性廃棄物を加熱乾燥し、更に 100～200℃で熱処理する手段を有するコンポスト様物の製造装置が記載されており、被処理物の温度を検出する温度検知器と、測定された温度に応じて加熱の程度を制御する制御手段とを設けることも記載されている。ここで、引用文献 3～6 には、湿潤物質の温度を検出する温度検知器と、測定された温度に応じて加熱の程度を制御する制御手段とを備えた加熱乾燥装置であって、連続的な処理が可能な装置が記載されており、加熱の程度を制御する手段としては被処理物の供給速度を制御する手段（引用文献 3）、被処理物の移送速度を制御する手段（引用文献 4、5）、及び熱媒の温度を制御する手段（引用文献 3、5、6）が記載されているから、引用文献 1、2 に記載されたコンポスト様物の製造装置において引用文献 3～6 に記載された加熱の程度の制御手段を採用することにより、廃棄物を連続的に処理するように構成することは当業者が容易になし得たことである。そして、本願発明の効果についても格別顕著なものではない。

理由IIについて

請求項 1

1) 温度検知器を設ける位置が「排出口付近」とされ、その測定温度が「所定値」となるように制御すると記載されているが、温度検知器の位置が明確でなく、制御しようとしている温度も明確でないから、温度検知器と温度制御手段が具体的に廃棄物にどのような内容の処理を加えるためのものなのか理解できない。よって、特許を受けようとする発明が明確でない。

請求項 3、4

2) 請求項 3 では、温度制御手段が容器内の被処理物の移送速度を制御する手段であることが特定されているが、一方、請求項 3 が引用している請求項 2 では、温度制御手段は供給速度を制御する手段であると特定されているから、一つの「温度制御手段」に対して異なる特定がなされている。よって、請求項 3 に係る発明は明確でない。請求項 4 に係る発明についても、同様の理由により温度制御手段が明確でない。

（複数の温度制御手段を併用しても良いということか。）

引用文献等一覧

1. 特開 2002-028608 号公報
2. 特開 2001-353499 号公報
3. 特開平 04-338300 号公報
4. 特表平 04-507233 号公報
5. 特開昭 58-117988 号公報

6. 特開平 1 1 - 1 5 9 9 5 7 号公報

-----

先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野

I P C 第 8 版

C 0 5 F

・先行技術文献

特表 2 0 0 4 - 5 0 8 9 3 0 号公報

上記先行技術文献には、プロセスを離れる乾燥したペレットの温度によって原料供給速度、滞留時間、熱入力等を制御し、ペレットの乾燥固形分量を調節するように構成された、湿スラッジを乾燥ペレットに転換するための装置が記載されている。

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関して、お問い合わせまたは面接のご希望がございましたら、下記にご連絡ください。

特許審査第 3 部 応用有機材料 天野 宏樹

TEL 03-3581-1101 (内線 3483)

FAX 03-3581-1343